

ZOOM UP!

オリジナリティーの新提案！ 世界にたった一つの ステンドグラスを シンボルに



ステンドグラスの向こう側にある景色は、クリアなガラスを通して別の表情となり映り込む。景色が映えるものから、通行人の目を遮断するものなど、立地によりデザインや使用するガラスを巧みに変えて作られる。

周りの景色を組み込む ステンドグラスの効果

光を巧く利用したガラスの芸術「ステンドグラス」。ヨーロッパで生まれたステンドグラスは、さまざまな色の板ガラスと鉛の棧との組み合わせでできている。昔は教会のイメージが強かったが、今では住宅や店舗、病院などでも見かけるようになってきた。

東京郊外にアトリエを持つ「Glass Studio URUGA」の宇留賀さんは、そんなステンドグラスのデザインから制作、施工までを一人で行うステンドグラス作家だ。ガラスが好きで、17年間一点ものの作品を主に作り続けている。

宇留賀さんが手掛ける作品は、色を多用せず周囲の景色が組み込めるよう、主にクリアなガラスを使用している。例えば、窓枠の外側に緑が多い立地であれば、内側から見たときに、緑がガラスを通して柔らかな光となっ

て入り込む。外側から見たときには、店内の照明がでこぼことしたガラスを屈折しながら通り抜け、道行く人にアピールする。周りの景色を組み込む所まで計算されたステンドグラスは、量産品を窓枠にはめ込むだけでは決して生まれない作品だ。

Only Oneという オリジナリティ

宇留賀さんは、お客とのコミュニケーションも大切にしている。何度も打ち合わせを重ね、お客の意見を聞き、完成までに3ヶ月〜半年を費やす。手掛ける作品が年に十数件と少ないのは、良い素材を求めて自ら問屋に出向く



夜の表情も幻想的なステンドグラス。一枚あるだけで、広告媒体にストーリー性を生み出すことができる魅力も。施工は新築だけでなく、既存店にも可能だ。



ステンドグラス作家
宇留賀 正輝さん
お客が求める「本物を持つ満足感」、その期待を裏切らない仕事を続けていきたいと話す。

【取材協力】
Glass Studio URUGA
東京都東大和市湖畔1-910
TEL: 042-563-8117 / HP: <http://www.gsu.co.jp>

「今後は住宅だけでなく、もっと店舗への導入を広めたいですね。店の魅力を高めるシンボルとなるようなステンドグラスを提供していきたい」と話してくれた。

など、一つの作品に対して愛情を込めた丁寧な作りをしているからだ。

オーダーは予算に応じて可能だが、おおよそ1㎡で20万円から。「店の看板や窓にちょっとした素敵なステンドグラスがあるだけで、道行く人が足を止めるきっかけになりますよ」と宇留賀さんは言う。毎日その店の前を通りがかる人に、「あのステンドグラスの店」と覚えられ可能性も高い。

『注目の設備機器・内装素材&人材の採用 特集号』

新しい 使える! 役立つ! 繁盛店ノウハウが満載 飲食店開業

<http://www.i-kaigyo.com>

December 12 2008 680円

店舗物件300件掲載



Feature 2 3ヵ月連続企画
読めばワカル
人材の「募集」「採用」「教育」
第二弾
「採用」

繁盛店はココが違う!
変化を恐れないスピリッツと変わらぬ焼き鳥への愛情で
14年目も繁盛を維持し続ける!
「炭火焼鳥 おんどり」(町田市)

開業者インタビュー
地元密着の居酒屋「快食倶楽部 万年」
メニュー4種の小さなそば屋「鴨屋 そば香」
セルフビルドのカフェ「cafe gallery CONVERSION」

